41 塙（はなわ）町（まち）

コード番号	類型
074837	Ⅱ－1

町章	
所在地	〒963－5492 東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地
所在地標高	海抜　193.40m
TEL	0247－43－2111　FAX　0247－43－2116
URL	https://www.town.hanawa.fukushima.jp/
キャッチフレーズ	豊かな自然と和のこころ　未来につなぐ にぎわいの里　はなわ
町花	山つつじ、ダリア
町木	杉
町鳥	きじ
PRキャラクター	ダリちゃん

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
町長(3期)	宮田秀利(みやた ひでとし)	令和10年7月14日	780.0千円
副町長	江田一寛(えだ かずひろ)	令和11年3月31日	624.0千円
議長	鈴木孝則(すずき たかのり)	令和10年3月30日	282.0千円
副議長	下重義人(しもじゅう よしと)	令和10年3月30日	216.0千円

町の概要

(自然条件)
福島県の南端に位置し、東部は阿武隈山系、西部は八溝山系に連なり、鮎の生息数日本一を誇る久慈川が町の中央を南北に流れ、町の豊かな自然の象徴となっている。気候は比較的温暖で東日本型の気候を有し、町の面積は211.41㎢である。

(産業・経済)
農業は、米を基幹作目とし、野菜、果物、畜産等との複合経営が主体である。また、奥久慈林業の主産地でもある。就業構造の変化に合わせ、企業誘致と若年労働者地元定着に努めている。

(観光・文化)
奥久慈県立自然公園内の湯岐温泉、遠赤外線サウナ・健回炉・低温サウナ・温泉・ダリア園・宿泊施設を備えた「湯遊ランドはなわ」、地域間交流施設として農産物や特産品等の販売所・休憩所・お食事処を備えた「道の駅はなわ」、地元木材を活かした木造建築物「町立図書館」・「塙町コミュニティプラザ」・「富永一朗はなわ漫画廊」のほか日本最古の公園「向ヶ岡公園」・「風呂山公園の山つつじ」なども必見。

(伝統行事・伝統芸能)
塙町流灯花火大会(毎年8月15日)、はなわの秋祭り(毎年10月末頃)、出羽神社祭礼(毎年11月3日、3年ごとの大祭)、愛宕神社の大祭(3年ごと6月下旬)

(特産品)
菓子(こんにゃく餅、貝化石最中、のぼり鮎等)、さしみこんにゃく、ダリア染め、ダリア切り花、焼酎(水毬、燈毬)、その他ふるさと産品各種。

R8年度重点事業

(震災以外)	○町道新設改良事業	281百万円
〃	○商工業振興事業	14〃
〃	○子ども第三の居場所運営事業	18〃
〃	○小・中学校タブレット端末更新事業	51〃
〃	○B&G海洋センタープール施設等改修事業	37〃
(震災関連)	○ふくしま森林再生事業	46〃

主な地域開発区域指定状況

辺地　過疎　準過疎　山村　豪雪
特豪　農産　特農　原発

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
H17年国調	10,619人	1,488人	3,139人	3,175世帯	244世帯	211.41㎢
H22年国調	9,884人	1,246人	3,087人	3,086世帯	280世帯	人口密度
H27年国調	9,157人	1,022人	3,105人	3,043世帯	339世帯	37人/㎢
R2年国調	8,302人	865人	3,196人	2,935世帯	371世帯	
R7.1.1住基	7,821人	736人	3,153人	3,280世帯	高齢化率	40.31% 県下21位

産業別就業人口(R2年国調)	第1次産業	第2次産業	第3次産業	一人当り分配所得(R4年)
	(16.2%) 683人	(37.4%) 1,577人	(46.4%) 1,956人	2,698千円 県下25位

有権者数R8.3.1	男	3,261人	女	3,338人	計	6,599人

議員	(旧)法定上限	18人	条例定数	13人	衆議院議員選挙区
	現員	13人	任期	令和10年3月30日	第3区

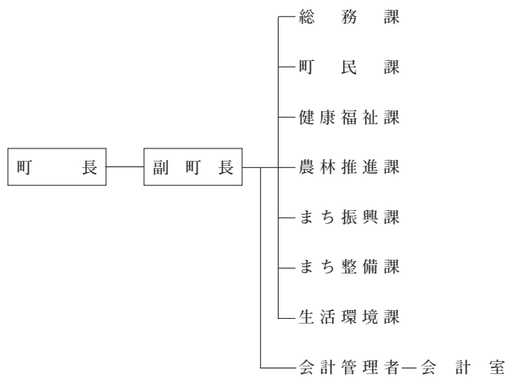
町の沿革

昭30.3.10　合体　塙町、笹原村(塙笹原町)
昭30.3.31　合体　塙笹原町、石井村と高城村の一部(塙町)
昭32.1.10　境界変更　石井3地区(中石井、下石井、戸塚)を矢祭町に編入
昭34.1.1　境界変更　棚倉町の一部

総合計画等の策定状況

名称	塙町第六次長期総合計画
策定年月日	令和4年3月31日
計画期間	令和4年度から令和13年度まで

組織機構



一部事務組合等への加入状況

白河地方広域市町村圏整備組合
東白衛生組合

職員数				
一般行政職員	92人	技能労務職員	0人	条例定数
教育職員	9人	その他	13人	133人
R8合計 114人		企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、1年を超えて勤務する定数外職員を含む。		

	R4	R5	R6	R7
職員総数	113人	107人	110人	107人

財政(普通会計)

(1) 決算

(千円)

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高
R4決算	7,546,861	7,317,562	229,299	198,028	129,571	3,184,418	1,143,148	7,347,656	58,341
R5決算	7,377,461	7,163,406	214,055	194,889	▲97,108	2,975,028	1,049,179	7,653,961	45,221
R6決算	6,765,688	6,500,861	264,827	172,966	▲76,058	2,755,736	995,061	7,574,206	375,520

(2) 指標(　)は類似団体

(千円・%)

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率	
				実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考(事業名等)
R4決算	(3,443,307) 3,918,497	(0.34) 0.27	(86.1) 89.6	－	－	(8.3) 10.2	12.3		
R5決算	(3,451,910) 3,932,412	(0.35) 0.27	(87.3) 93.7	－	－	(8.4) 10.9	32.1		
R6決算	(3,513,993) 3,987,700	(0.35) 0.28	(88.0) 93.4	－	－	(8.7) 11.7	34.3		

(3) 主な歳入(　)は構成比

(千円・%)

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
R4決算	(12.6) 952,522	(39.0) 2,941,003	(10.2) 769,209	(7.3) 547,491	(15.7) 1,181,300	(15.3) 1,155,336	(100.0) 7,546,861
R5決算	(12.8) 945,463	(39.5) 2,915,063	(9.4) 690,804	(6.6) 486,400	(14.1) 1,043,900	(17.6) 1,295,831	(100.0) 7,377,461
R6決算	(13.6) 921,284	(43.9) 2,972,196	(7.6) 512,575	(6.2) 419,156	(9.3) 629,500	(19.4) 1,310,977	(100.0) 6,765,688

(4) 主な歳出(　)は構成比

(千円・%)

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
R4決算	(14.7) 1,073,954	(18.2) 1,331,676	(15.2) 1,110,575	(7.0) 513,026	(10.0) 731,669	(21.0) 1,539,829	(13.9) 1,016,833	(100.0) 7,317,562
R5決算	(15.0) 1,072,234	(15.4) 1,101,670	(17.7) 1,266,304	(7.4) 531,263	(10.5) 755,055	(22.4) 1,602,795	(11.6) 834,085	(100.0) 7,163,406
R6決算	(18.1) 1,175,915	(16.2) 1,050,408	(19.4) 1,264,210	(7.8) 505,972	(11.3) 733,779	(15.3) 992,992	(12.0) 777,585	(100.0) 6,500,861

(5) 税の徴収率(国民健康保険税除く)

(%)

	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	現年課税分のうち 固定資産税
R6決算	99.6	30.0	97.7	99.7	99.6
R5決算	99.6	16.1	96.6	99.6	99.5

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園	認定こども園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学
			2園	－園	2校	1校	－校	－校	－校
225,503m	1,679㎡	187戸	120人	－人	322人	170人	－人	－人	－人

老人ホーム	公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率
		93所	6所	2院					
－所	16館	5,084㎡	0床	264床	58.6%	78.1%	100.0%	79.6%	64.7%

公営企業(R6決算)　(　)は法適用企業にあっては経常損失、法非適用企業は実質赤字(千円)

(法適用)

(法非適用)

主な郷土出身者

つのだ☆ひろ(ミュージシャン)
松田　晋二(ミュージシャン)
佐藤　慎太郎(競輪選手)
狐火(ラッパー)

今後の主要課題

(震災以外)
○国・県・町道の整備
○企業誘致の推進
○地場産業の育成
○少子高齢化対策
○地域福祉の充実

(特色ある施策)
○自転車を活用した地域振興の推進
○多面的森林の利活用
○林業基盤の整備
○木育を活用した教育・子育て支援の充実

(姉妹都市)

主な立地企業

岡本工業㈱、福島日東シンコー㈱、成洋産業㈱、㈱サミット、㈱横浜石英福島工場、協和木材㈱、㈱スズキ製作所塙工場、塙製作所㈱、㈱オーゼキ、遠野興産㈱